アフリカ州

名前

問1　コートジボワールのカカオ豆（輸出額の約27%）やガーナの金（約40%）のように、少数の一次産品の輸出に頼る経済構造には、経済運営上の大きなリスクがあります。そのリスクの説明として最も適切なものはどれですか。（2021年 鳥取県公立入試 類似）

1. 特定の品目の国際価格が暴落したり、天候不順で不作になったりすると、国家の収入が激減し経済が不安定になる。
2. 特定の作物や資源の生産に特化するため、国内の労働力が不足し、他国から大量の移民を受け入れなければならなくなる。
3. 高度な加工技術を必要とする製品を輸出するため、研究開発費が膨大になり、国の財政を圧迫する要因となる。
4. 原材料の輸出額が常に工業製品の輸入額を上回るため、常に大幅な貿易黒字となり、他国との貿易摩擦が深刻化する。

問2　コートジボワールの輸出統計において、カカオ豆が輸出額全体の約28%と最も大きな割合を占めているような経済構造について、その名称と課題を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 希少な鉱産資源の輸出のみに依存する資源依存型経済であり、資源が枯渇すると将来的に経済が立ち行かなくなる。
2. 国内の消費を自国の生産でまかなう自給自足経済であり、国際社会の経済変動による影響をほとんど受けない。
3. 工業製品の輸出を主とする加工貿易であり、輸入する原材料の価格高騰によって製品の国際競争力が低下しやすい。
4. 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。

問3　地球上の存在量が少ない、あるいは技術的・経済的な理由で抽出が困難であるため流通量が少なく、スマートフォンなどの電子機器の製造に不可欠となっている「コバルト」などの金属の総称を何というか。（2023年 静岡県公立入試 類似）

1. 貴金属
2. 非鉄金属
3. 軽金属
4. レアメタル

問4　アフリカ諸国で多く見られる、特定の一次産品の輸出に頼る経済構造は、国家の財政を不安定にする要因であると指摘されます。その理由として最も適切な説明はどれですか。（2017年 徳島県公立入試 類似）

1. 特定の作物の生産に集中することで、他国との自由貿易協定を結ぶことが困難になるため
2. 原材料を輸入して高度な工業製品を輸出する加工貿易への転換が、国際法によって制限されているため
3. 輸出を優先することで国内の労働力不足が深刻化し、食料の自給率が極端に低下するため
4. 国際的な市場価格や天候による輸出量の変動が、そのまま国家の収入に大きな影響を与えてしまうため

問5　1960年の統計において、輸出総額の半分以上をコーヒー豆が占めていたブラジルでは、その後、工業化が進展しました。2010年には鉄鉱石や機械類、自動車、肉類など、多岐にわたる品目が輸出されるようになりました。かつてのブラジルのように、特定の一次産品の輸出に過度に依存する経済のことを何と呼びますか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. プランテーション経済
2. モノカルチャー経済
3. 混合農業経済
4. アグリビジネス経済

問6　アフリカ大陸の地中海沿岸、ギニア湾沿い、東アフリカの赤道付近、南アフリカの4地点のうち、東アフリカの赤道付近で見られる、雨季と乾季がはっきりと分かれる気候帯の自然環境と、その特徴を生かした産業について述べたものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。（2021年 広島県公立入試 類似）

1. 一年中雨が多く、密林が広がる熱帯雨林気候であり、木材の輸出が盛んである。
2. 雨季と乾季の影響でサバナ（草原）が広がり、多くの野生動物が生息しており、サファリなどの観光資源として活用されている。
3. 一年を通じて降水量が極端に少ない砂漠気候であり、オアシスでの農業や鉱産資源の採掘が中心である。
4. 冬に一定の降雨がある地中海性気候であり、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んである。

問7　世界地図において、アフリカ大陸の北側に広範囲にわたって分布するサハラ砂漠周辺の気候的特徴について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

1. 高緯度の大陸東岸に位置するため、冬の寒さが厳しく針葉樹林が広がる。
2. 赤道に近い低緯度地域であるため、一年を通じて高温多湿な熱帯雨林が広がる。
3. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、夏に集中的な降水が見られる。
4. 降水量が極めて少なく、蒸発量が降水量を上回るため、乾燥帯に分類される。

問8　アフリカ大陸の西側に位置し、ナイジェリアなどの国々が面するギニア湾を含む広大な海洋があります。アフリカ大陸、ヨーロッパ大陸、および南北アメリカ大陸に囲まれた、この世界三大洋の一つに該当する名称を選びなさい。（2026年 埼玉県公立入試 類似）

1. 太平洋
2. インド洋
3. 大西洋
4. 北極海

問9　2015年の世界的な統計において、北アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなどの地域では「安全な飲み水を確保できる人の割合」が91%以上の高い数値を示しています。これに対し、他地域と比較してその割合が著しく低く、50%未満や50%から75%といった国々が多く集中している大陸はどこですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

1. 南アメリカ大陸
2. ヨーロッパ大陸
3. アジア大陸
4. アフリカ大陸

問10　アフリカ大陸の国境線には、山脈や河川などの自然の地形ではなく、経線や緯線に沿って引かれた直線的なものが多く見られます。このような幾何学的な国境線が引かれた主な歴史的背景は何ですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. 国連の主導により、将来の資源開発を公平に行うために策定されたから
2. 砂漠地帯が多く、目印となる地形が全く存在しなかったから
3. アフリカ諸国が独立する際、民族の居住地域を厳密に分けるために合意したから
4. かつてヨーロッパ諸国が植民地支配の際に、自国の都合で境界を定めたから

問11　モノカルチャー経済の国々において、経済が不安定になりやすい最大の理由として適切なものはどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 国際価格の変動や天候の影響によって、輸出額が大きく左右されるため。
2. 原材料を輸入して製品を輸出する際、輸入コストが常に変動するため。
3. 先進国との間で自由貿易協定を結んでいないため、関税が非常に高くなるため。
4. 工業化が進みすぎた結果、国内の農業生産力が大幅に低下してしまったため。

問12　ナイジェリアの輸出統計では、輸出総額1028.7億ドルのうち原油が73%を占め、液化天然ガスなどの資源関連を合わせると輸出の大部分に達します。このような特定の資源に依存した経済構造が、国家運営に与える影響として最も適切な説明はどれですか。（2018年 大分県公立入試 類似）

1. 特定の資源を輸出に回しすぎることで、国内のエネルギー供給が不足しインフレが起こる。
2. 資源の国際価格が変動することで、国の収入が不安定になる。
3. 工業製品の輸入額が輸出額を常に上回り、慢性的な輸入超過に陥る。
4. 資源採掘部門にのみ労働者が集中し、国内で深刻な労働力不足が発生する。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 特定の品目の国際価格が暴落したり、天候不順で不作になったりすると、国家の収入が激減し経済が不安定になる。	少数の品目に依存していると、その品目の国際相場の変動や自然災害による収穫量の変化が、直接国の経済全体に大きな打撃を与えてしまいます。この不安定さを解消するために、多くの発展途上国では産業の多角化（工業化など）が課題となっています。
問2	答え 4 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。	アフリカ諸国に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済をモノカルチャー経済と呼びます。コートジボワールではカカオ豆への依存度が高いため、生産量が天候に左右されたり、世界市場での取引価格が下落したりすると、国家の収入が不安定になるというリスクを抱えています。これに対し、先進工業国のように製品を輸出する構造や、国内ですべてを補う自給自足経済は、現在のコートジボワールの統計的特徴とは異なります。
問3	答え 4 レアメタル	現代のハイテク産業において、電子機器や電気自動車のバッテリーなどに欠かせない希少な金属はレアメタル（希少金属）と呼ばれます。埋蔵量が限られているだけでなく、特定の国や地域に産出が偏っているため、供給の安定が国際的な課題となっています。
問4	答え 4 国際的な市場価格や天候による輸出量の変動が、そのまま国家の収入に大きな影響を与えてしまうため	特定の産品のみに頼っていると、その品目の国際価格が暴落したり、干ばつなどの自然災害によって輸出量が減少したりした際に、代わりの収入源がないため国家財政が立ち行かなくなるリスクがあります。このため、多くの国で産業の多角化が大きな課題となっています。
問5	答え 2 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造をモノカルチャー経済といいます。発展途上国に多く見られる形態ですが、ブラジルなどは工業化を成功させ、工業製品の輸出を増やすことで、この構造からの脱却（経済の多角化）を成し遂げた代表的な国の一つです。
問6	答え 2 雨季と乾季の影響でサバナ（草原）が広がり、多くの野生動物が生息しており、サファリなどの観光資源として活用されている。	アフリカ東部の赤道付近では、熱帯の中でも雨季と乾季が明瞭に分かれるサバナ気候が広がっています。この気候下では樹木がまばらな草原（サバナ）が形成され、シマウマやライオンなどの多様な野生動物の生態系が維持されています。この豊かな自然環境は、野生動物を車で観察する「サファリ」などの観光業を支える重要な資源となっており、アフリカ諸国の貴重な外貨獲得手段となっています。
問7	答え 4 降水量が極めて少なく、蒸発量が降水量を上回るため、乾燥帯に分類される。	サハラ砂漠が位置するアフリカ大陸北端から北回帰線付近にかけての地域は、一年中乾燥した空気が降りてくる亜熱帯高圧帯の影響を強く受けます。そのため、年間降水量が極端に少なく、樹木の生育が困難な乾燥帯（砂漠気候）となっています。
問8	答え 3 大西洋	アフリカ大陸の西側に広がる海洋は大西洋です。ナイジェリアなどの国々が面するギニア湾は大西洋の一部であり、この海域はヨーロッパや南北アメリカ大陸との間の海上交通において重要な役割を果たしています。アフリカ大陸の東側はインド洋、北側は地中海であることと区別して理解する必要があります。
問9	答え 4 アフリカ大陸	世界の水資源に関するデータを確認すると、経済開発が進んでいる北米や欧州では、上水道などのインフラが整備されているため、ほとんどの人が安全な水を利用できます。一方、アフリカ大陸、特にサハラ砂漠以南の地域では、インフラ整備の遅れや乾燥した気候、紛争といった要因が重なり、安全な飲み水を確保できる人の割合が世界で最も低い水準にあります。
問10	答え 4 かつてヨーロッパ諸国が植民地支配の際に、自国の都合で境界を定めたから	19世紀後半、ヨーロッパ諸国はベルリン会議などを通じてアフリカの分割を進めました。その際、現地の民族分布や地形を無視し、地図上の経線や緯線を基準に人為的な境界線を引いたことが原因です。この直線的な国境線は、独立後のアフリカ諸国において、同じ民族が分断されたり異なる民族が共存したりする要因となり、紛争の背景の一つにもなっています。
問11	答え 1 国際価格の変動や天候の影響によって、輸出額が大きく左右されるため。	特定の農産物や鉱産資源に依存していると、干ばつによる不作や、世界市場での価格暴落が起きた際に、国全体の収入が激減してしまいます。このリスクを回避するために、多くの国で産業の多角化（多様化）が模索されています。
問12	答え 2 資源の国際価格が変動することで、国の収入が不安定になる。	特定の農産物や鉱産資源の輸出に過度に依存する経済は「モノカルチャー経済」と呼ばれます。この構造の最大の問題点は、その産品の国際価格が世界の景気や政治情勢によって激しく変動するため、輸出による国の収入が安定しないことです。ナイジェリアのように原油に依存している場合、原油価格の暴落が国家財政に直接的な打撃を与えることになります。